

令和元年度 第3次行財政改革実施計画 修正箇所

(1) 平成表記を令和表記に修正

(修正前)

平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
実施				

(修正後)

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施				

(2) 管理番号1-1-2「人材育成と職員の意識改革」

(修正前)

期間内の最終目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	
年間の職員研修受講率80%を維持する。		実施					
指標 の定 義	職員研修受講率 受講者数／研修対象者数	目標値	80%	80%	80%	80%	80%
		実績値					
		評価					

(修正後)


期間内の最終目標		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
年間の職員研修受講率 95% を維持する。		実施					
指標 の定 義	総務課が指定する 職員研修受講率 受講者数／研修対象者数	目標値	95%	95%	95%	95%	95%
		実績値					
		評価					

(修正理由)

当初は、全職員に対して研修を受講した職員の割合としていた。しかし、職員に求められる能力が多様化する中で、全職員対象の研修ではなく個々の職員の階層にあった実務的な研修を受講させたほうが、より効率的かつ効果的な人材育成に繋がると判断し、方針を転換した。そのため、毎年全職員が研修の受講対象とならなくなり、既存の目標数値では達成が困難となった。以上のことから、全職員ではなく、あくまで総務課が指定した職員の研修受講率を目標値に設定し、より高い数値を掲げた。

(3)管理番号3-3-2「ホームページ等による情報発信の充実」の目標値を修正

(修正前)

期間内の最終目標			平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
最終年度までに市のホームページに訪問した数を80万件以上とする。							
指標 の 定 義	市のホームページへのアクセス件数	目標値	720,000件	740,000件	760,000件	780,000件	800,000件
		実績値					
		評価					

(修正後)

期間内の最終目標			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
最終年度までに市のホームページに訪問した数を 38.5万件以上 とする。							
指標 の 定 義	市のホームページへのアクセス件数	目標値	320,000件	340,000件	360,000件	375,000件	385,000件
		実績値					
		評価					

(修正理由)

平成30年3月に市ホームページがリニューアルされたことにより、ホームページのアクセス件数のカウント方法が変更となった。

本実施計画の策定時点では、以前のカウント方法による目標数値となっていたが、カウント方法を変更したことにより当初の目標値との乖離が大きくなったため、現在のカウント方法に見合った目標数値に変更した。

★リニューアル前のアクセス件数のカウント方法

利用者が市のホームページにアクセスした件数のほか、YAHOOやGoogle等の検索エンジンが定期的に自動アクセスしている回数が上乗せされている。

★リニューアル後のアクセス件数のカウント方法

利用者が市のホームページにアクセスした件数がメインとなっており、検索エンジンが自動アクセスした件数は含まれていない。